

## 第24回研修会開催報告

KSCD 事務局

京滋コンクリート診断士会では、第24回研修会を以下のとおり開催しました。

当日は大勢の方のご出席を頂き、盛況裏に終了できました。ご出席頂きました皆さまのご支援とご協力に感謝いたします。

1. 日 時：令和元年7月30日（火）午前9時50分～午後5時00分
  2. テーマ：「インフラメンテナンスに係る最新技術の動向と大地震を想定した危機管理の在り方」
  3. 開催場所：滋賀県危機管理センター 1F 大会議室
- 講 演：①「繊維補強超速硬セメントモルタル リフレモルセット SF」  
住友大阪セメント(株)
- ②「漏洩磁束法による鋼材破断調査技術の紹介」 INREM 合同会社
- ③「コンクリートの耐久性向上技術」 デンカ(株)
- ④「光ファイバーセンサーによるモニタリング技術ほか補修技術の紹介」  
太平洋セメント(株)
- ⑤「京都・滋賀を襲う大地震に備えた生活空間の危機管理の在り方」  
京都大学大学院工学研究科 建築学専攻 工学博士 林 康裕教授
- ⑥「PC 橋の鋼材腐食劣化とメンテナンス」  
神戸大学大学院工学研究科 市民工学専攻 工学博士 森川 英典教授
- 【講評】京都大学大学院工学研究科 工学博士 本会顧問 河野 広隆教授



▲高井 会長の挨拶



▲メーカー各社の講演 住友大阪セメント(株)様



▲INREM 合同会社 廣瀬 誠 氏の講演



▲メーカー各社の講演 デンカ様



▲メーカー各社の講演 (株)太平洋セメント 様



▲京都大学大学院 林 康裕教授の講演



▲神戸大学大学院 森川 英典教授の講演



▲京都大学大学院 河野 広隆教授の講評

一日がかりで研修会は予定通り無事終了しました。その後、大津駅ビル内の「THE CALENDER」に場所を移動し、講師を交えて活発な意見交換会が行われました。